

太平洋の荒波砕ける風光明媚なモンレー半島はアメリカゴルフの聖地です。
夏休みペブルビーチ&ハーフムーンベイ7日間(4ラウンド)



ペブルビーチゴルフリンクス



スパイグラスヒルゴルフコース

■旅行出発日・旅行代金/成田発着・関西発着

旅行期日(2009年)	エコノミークラス座席利用 旅行代金	ビジネスクラス座席利用 旅行代金
2009年8月7日(金)～13日(木)	768,000円	998,000円

■旅行条件/詳しくは別途ご用意した詳細資料でご確認ください。

一人部屋利用追加代金	210,000円
利用予定航空会社	全日空、ユナイテッド航空、日本航空
利用予定ホテル	ペブルビーチ(3泊): ロッジ・アット・ペブルビーチ(シーニックビュー) ハーフムーンベイ(2泊): リッツカールトン・ハーフムーンベイ(オーシャンビュー)
食事	朝食5回・夕食1回
最少催行人数・添乗員	8名様・添乗員は成田発着で同行致します。
空港税・燃油特別付加運賃	国内空港使用料(成田2,040円、関西2,650円)、海外空港諸税(6,400円)は旅行代金に含まれておりません。 燃油特別付加運賃が旅行出発日に適用となった場合は別途申し受けます。(現行8,000円/4月1日現在)
ゴルフ	日程表記載の4回のプレイ代金を含みます。



次	月・日・曜日	スケジュール
1	8月7日(金)	午前: 成田発・関西発 → <日付変更線通過> → 午後: サンフランシスコ着=美しい景観が続く17マイルドライブを通して、ペブルビーチリゾートへ(約120分) 夜: ★ウエルカムディナー -機夕【ロッジ・アット・ペブルビーチ泊】
2	8月8日(土)	午前: ●ペブルビーチゴルフリンクス(1.0R)でゴルフ 朝一一【ロッジ・アット・ペブルビーチ泊】
3	8月9日(日)	午前: ●スパイグラスヒルゴルフコース(1.0R)でゴルフ 朝一一【ロッジ・アット・ペブルビーチ泊】
4	8月10日(月)	午前: ●リンクス・アット・スパニッシュベイ(1.0R)でゴルフ 午後: 専用車にてハーフムーンベイへ 朝一一【リッツカールトン・ハーフムーンベイ泊】
5	8月11日(火)	午前: ●ハーフムーンベイゴルフリンクス(1.0R)でゴルフ 朝一一【リッツカールトン・ハーフムーンベイ泊】
6	8月12日(水)	朝: ホテル発 午前: サンフランシスコ発 → 朝機機【機中泊】
7	8月13日(木)	午前: 成田着・関西着

☆ゴルフプレイの順序は変更されることがあります。

ペブルビーチゴルフリンクス (18H 6,799Y P72)	1919年JネイビルとDグラントの共同設計。毎年AT&Tプロアマが開かれるが、来年6月、10年ぶりに全米オープンのお会場の会場となっています。
スパイグラスヒルゴルフコース (18H 6,855Y P72)	1968年にロバートトレント・ジョーンズSr設計。1番～3番までは砂丘を突き進むリンクスコース。4番からは深い森を縫うように進むドラマチックなコースです。
リンクス・アット・スパニッシュベイ (18H 6,820Y P72)	1984年にRTジョーンズJrやT・ワトソン、Sテイタムの共同設計。絶景のモンレー半島沿岸に沿って造られてリンクスコース。
ハーフムーンベイゴルフリンクス (オーシャン18H/ールドコース18H)	絶景の太平洋岸に沿って広がるシーサイドコース。97年の全米ベストニューコースにも選ばれ、いまやペブルビーチと人気を分けるコース。



ザ・リッツカールトン・ハーフムーンベイリゾート
 サンフランシスコから車で50分。北カリフォルニアの景勝地に佇むリッツカールトン・ハーフムーンベイは過ぎ去りし時代を再現した内装と眼下に広がる雄大な景色が魅力のデラックスホテルです。アーノルド・パーマーとフランシス・デュエイン設計の36ホールその他に豪華なスパやテニスコートやプールなど施設も充実している。



☆サンフランシスコ空港から車で2時間、「宝島」の著者スチーブソンが「陸と海の最も創造的な出会い」と称えたモンレー半島にあるペブルビーチは常に世界のベストリゾートにランクされています。
 ☆毎年AT&Tプロアマの会場となっているスパイグラスやスパニッシュベイと2010年全米オープンが開催が待ち遠しいペブルビーチGLでのラウンドをお楽しみ下さい。
 ☆優雅さと気品に満ちたロッジ・アット・ペブルビーチとシーサイドに聳え立つゴージャスなリッツカールトン・ハーフムーンベイに宿泊します。